

# 東北大 後期日程 に 県 勢 15 人 合 格

## 前・後期合わせ 39 人 増

## 東大は 5 人、総数で 1 人 減

東北大と東大の後期日程入試の合格者が二十三、発表された。本県出身者は、東北大で前年同期に比べ四人多い十五人が合格した。これで同大の推薦、前・後期合わせた本年度の合格者総数は、前年比三十九人増の百五十八人に躍進した。一方、東大の後期日程では、前年同期比三人増の五人が合格。前・後期合わせた本県の合格者数は、前年より一人減り十七人となった。

四十四人(前年三十人)を最高に、安積三十三人(同三十二人)、磐城三十二人(同三十一人)と続いたほか、福島女が昨年の五人から三倍以上の十六人となった。

【東大】後期日程分の本県合格者は、前年比べ三人増の五人になった。出身校別内訳は福島が三人、安積、磐城が各一人。現役・浪人別では、現役組が四人を占めた。

### 県立 県勢躍進 10 人が合格

都道府県別では、前年の十一位から五位に浮上。東北では、前年と同じく宮城、山形に次いで三位だった。これで前・後期、推薦を合わせた本県の合格者数は、前年より一人減り十七人となった。内訳は、福島が十五人、安積女が各二人、会津が一人の順。

県立医大の後期日程の二次試験の合格発表は二十三日、同大の講義棟前で行われた。合格者は定員と同じ二十一人(前年度二十人)。内訳は、福島が十五人、安積女が各二人、会津が一人。現役・浪人別では、現役組が四人を占めた。

【東大】後期日程分の本県合格者は、前年比べ三人増の五人になった。出身校別内訳は福島が三人、安積、磐城が各一人。現役・浪人別では、現役組が四人を占めた。

【本県の東北大合格者出身校内訳】

	推薦	前期	後期	計	前年
福島	3	37	4	44	30
磐城	1	28	4	33	20
安積	2	18	2	22	5
会津	-	14	2	16	3
安積女	-	6	2	8	8
白河	-	6	1	7	4
会津女	-	7	-	7	6
磐城女	-	6	-	6	4
計	6	137	15	158	119

【本県の東大合格者出身校内訳】

	前期	後期	計	前年
福島	3	3	6	4
磐城	4	1	5	2
安積	2	1	3	8
会津	2	-	2	1
安積女	1	-	1	-
白河	-	-	-	1
会津女	-	-	-	1
磐城女	-	-	-	1
計	12	5	17	18

【同二十人】と続いたほか、福島女が昨年の五人から三倍以上の十六人となった。

【東大】後期日程分の本県合格者は、前年比べ三人増の五人になった。出身校別内訳は福島が三人、安積、磐城が各一人。現役・浪人別では、現役組が四人を占めた。